

平成18年度予定事業及び平成17年度補正予定事業に関する伝達事項 (施設整備費補助金等関係)

1. 平成18年度予定額の概要(投資的経費関係)

区分(当初)	平成17年度予算(当初)	平成18年度予定	差引増△減額
施設整備費補助金	544億円	507億円	△37億円
財投融资資金(借入金)	605億円	611億円	6億円
財投機関債	50億円	50億円	0億円
国立大学財務・経営センター交付金	106億円	86億円	△20億円
船舶建造費補助金	6億円	12億円	6億円
改革推進公共投資施設整備 資金貸付金償還時補助金	1,238億円	0億円	△1,238億円
小計	2,549億円	1,266億円	△1,283億円
うち文教施設整備関係	901億円	896億円	△5億円

2. 平成17年度補正予算案の概要

○アスベスト対策関連 362億円

国立大学等の施設のうち、緊急にアスベスト対策を講じる必要のある施設について対策工事を実施し、学生等の安全確保を図る。

○耐震化対策 304億円

国立大学等の施設のうち、緊急に耐震化対策を講じる必要のある施設について耐震補強等を実施し、学生等の安全確保を図る。

3. 平成18年度工事単価の改定率について

平成18年度の工事単価については、資材費・労務費等の動向の反映及び公共工事コスト縮減対策等への対応により△1.4%の改定率とする。